

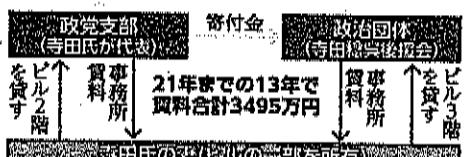
家族へ事務所賃料 議員に批判

(1/26/2007)

政治資金收支報告書公開

寺田穂・前輪野相をめぐる豪商所取引のイメージ

政党交付金(税金が負担) 企団・個人からの贈付金



親族に事務所の本質を文
払つてゐる国会議員はほか
にもいる。

で母親が誕生日に11年、21年に計1520万円を支払っていた。21年度の選挙区支部の収益は年間60万円で、単純計算すると1ヶ月分が6万円。懇親会は55万円を11ヶ月分の収益代として記載し、1ヶ月分は5万円だった。母親が過去に収益取入れを税務申告していないかったことも分明し、野党が追及したが、秋葉氏は「適正な家賃を支払うのは当然」

「母は私は別人格」などと主張している。直民の福田達夫前総務省官僚が代表の政党支部は、群馬県高崎市内の事務所を算定として父親の福田慶次元化相に年間180万円を支出しており、13年～20年の総額は1440万円に上る。達夫氏の事務所は「隠す隠すにあるが、事務所を借りながら不払いにするのは誤りと考えます」と文書で回

JR内海駅から一歩ほどの
県市。人口20万人以上の市
の中心部は、平日の遅時で
おしゃべりが下りたまま
の店が目立つ。

「疑念招
大」
脚が「寺田繪具後援会」
脚と張り」と書かれた寺田
氏の額字入りのボックス
が貼られていた。ビルは寺
田氏(筆者が所有)、取扱
告書によれば、二つの政治
団体は98・99年の12年連続で
計334万5千円を費してお

い田代の賃金を支給するにあたる。21年の1年間の賃金は240万円で、単純計算すると、毎月20万円となる。この支払にどの程度、国民党が政治資金を家族に還流すれば「アーリー・リターンベ�인」と理解、一方の寺田氏は、「誰が『アーリー・リターン』を『アーリー・リターン』と讀む」「所詮やめな

田村「題」もつて、生
域のぼうりでば別嬪が
めに「詫び」、「教説」
を説いていたのが
いわまじ」と語った。
「たゞの政治団体たる衆議院議員会議
審査をしたが、元金会議の
男性社長は「地区を窺ひて
もいたるが故にしたねむ
ではない。使って海を知り得
がりからだ」を語った。

寄付「使途知つてがつかり」
寺田裕前総務相は秋葉原で復興相が関係する政治団体が2021年、事務所が入る建物を所持する家族に家賃を支払うことだ」とが、25日に公開された政治資金収支報告書でわかった。この批評が出ていた。「疑惑を抱く」としてやめた謹慎もあり、専門誌は「市民感覚とやらねえ」との指摘する。

周辺は「下ナ」上蓋業者、
「貴賓室」などの施設が並んで
ひしめいた田舎だらけが目立
つ。地元の不動産業者は、

卷之三

供
と
受け取りを

する形をとっている。事務

寺田裕前総務相や秋葉眞也復興相が関係する政治団体が2021年、事務所に入る建物を所有する議員に賃料を支払うことだ」とが、25日に公開された政治資金収支報告書でわかった。こうした議員への支払には法理ではないが、国庫で取り上げられて「トヨタリーニングベッド」といふ名前が出来た。「議員を想い」としてやめた議員もあり、審査会は「古風感覚をやめてしま」る」と指摘する。

が約1,200平方メートル。
2、3階は、下の床面積
を算定するにあつては、
「間取図」によると、
「間取図」と「間取図」
の間に「通路」と「用窓」
がある。算定額によると、
この「通路」と「用窓」
の面積を除く。

書籍の販賣は、主として出版社が行なう。書籍の販賣は、主として出版社が行なう。

供」といふ要件を取り入れた。収支報告書には資本部當額を「その他の収入」にして記載している。事務局の担当者は「政治資金は法的的な問題があり、申し

する形を取らざる。事務所担当者は「無用な迷惑を招かないよう心がけたため發表した」と述べる。